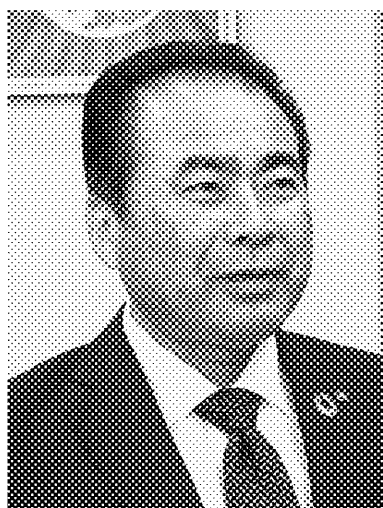


新 社 長

New president

石原産業

おおくば ひろし
大久保 浩 氏

86年(昭61)静岡大工卒、同年石原産業入社。20年執行役員、21年常務執行役員、22年取締役常務執行役員、23年代表取締役専務執行役員。愛知県出身、62歳。4月1日就任。

究拠点を25年12月頃に稼働する予定だ。当社本体で新しい事業地ができるのは60年ぶり。研究者がよい環境で良い研究をし

―10キロ歩く―
(大阪・岩崎左恵)

工場(三重県四日市市)もした。帰国後も四日市

無機化学、筋肉質な体制に

めたい」

《塩素法酸化チタンの生産関連に長く従事した。現在は閉鎖しているが、シンガポールのプラント建設にも携わった》

「シンガポールの塩素法酸化チタンプラントの操業や建設に携わり、1988年から4年間赴任しました。帰国後も四日市工場(三重県四日市市)の塩素法酸化チタンプラントの生産関連に従事した。当社が(土壌埋戻材)のフェロシルトで環境問題を起こした後、環境問題に対するコンプライアンス総点検で会社の危機を感じ、環境・安全部

「硫酸法酸化チタンプラントを27年3月末に停止するなど、無機化学事業の構造改革が一つの柱。同事業は付加価値が高い製品に転換し、筋肉質な体制に持つて行く。有機化学事業は、兵庫県小野市に農業の新しい研

「足元と同時並行で30年の先も考えることがもう一つの使命。ありがたい姿を言葉で表しており、これから浸透させる。チームワークや組織力を高めたい」

《30年の先を見据え、50年のありたい姿を策定した》